

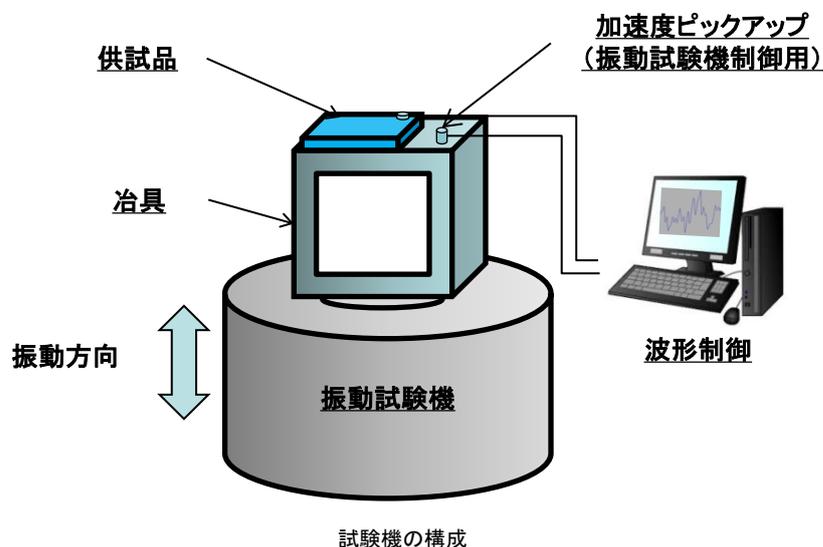
サインビート波振動試験

部品および製品に振動が加えられた場合の影響を確認する試験です。

サインビート波振動試験の特徴

サインビート波は、構造物に一つの共振モードが現れる場合の水平方向の地震波に似ていることから、JIS C 60068-3-3に準拠した機器の耐震性評価試験の波形に用いられています。

振動試験機の加振駆動源に、電磁力による動電型を採用したことにより精密な振動波形を作り出すことができます。

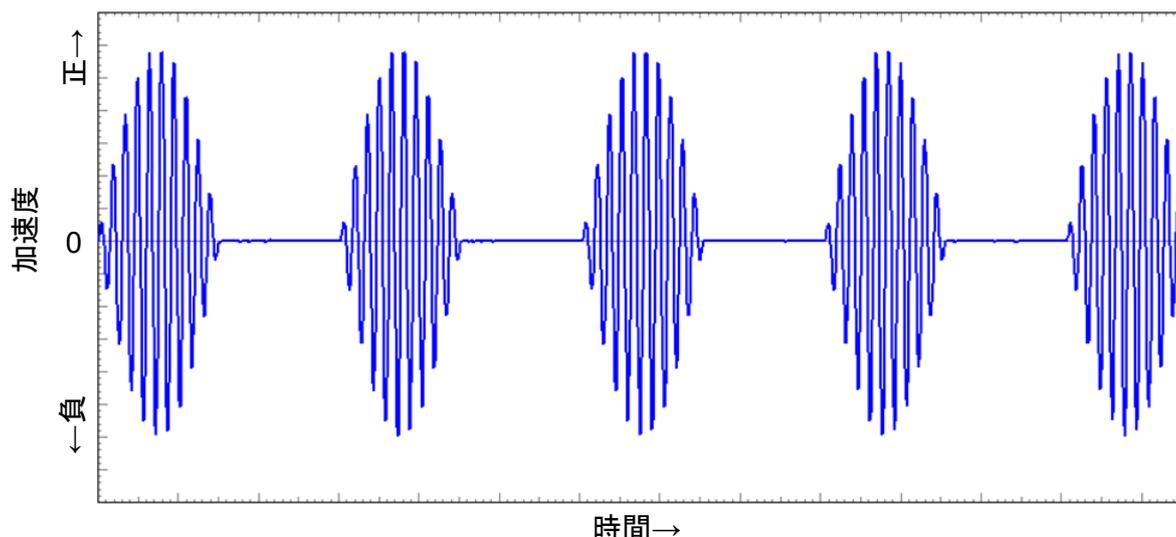


試験例

● 試験条件

- ・加速度レベル: 6m/s²
- ・振動数: 7.5Hz、10Hz、12.5Hz、25Hz、35Hzおよび共振周波数
- ・サイクル数: 5回、波数: 10Cycle、休止時間: 2秒

● 加振波形(例)



- 当社では、温湿度環境下での正弦波、ランダム波および衝撃波など様々な振動試験も承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。